

■はじめに お使いになる前にならずお読みください。

- お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったこと、または静電気や落雷などの影響を受けたことによって生じた事故や不具合、それらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご承知ください。
- 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷、お買い上げ後の輸送、落下による故障及び破損が認められる場合、いかなる事由においても修理・交換はいたしかねますことを、あらかじめご承知ください。

■安全上のご注意 お使いになる前にならずお読みください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します

- **警告**
- **注意**
- 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの
- 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。
※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。
※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。

 禁止 (してはいけないこと)	 水ぬれ禁止 水がかかる場所で使用したり、水にぬらしたりしてはいけないこと	 濡れた手でさわらないこと ぬれ手禁止
 分解禁止 分解しないこと	 指示 指示を守ること(必ずしなければならないこと)	

！ 警告



指示

- 下記の問題が発生した場合は、ただちに乾電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
 - ・使用中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合
 - ・本製品内部に水や異物が入った場合
 - ・本製品を落とした場合
 - ・本製品が破損した場合



分解禁止

- 乾電池の液漏れや、変色、変形そのほかの異常があった場合はただちに使用を止め乾電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合はただちに水で洗浄してください。万一、液体が目に入ってしまった場合には、ただちに大量の水で洗浄してください。



水ぬれ禁止

- 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となり修理できません。
- 本体内部に水が入ったり、濡れたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
- 風呂場、シャワー室などでは使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。



禁止

- 本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。乾電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により大ケガや火災の原因になります。
- 落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となり修理ができません。
- 本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触すると火災や感電などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。

！ 注意



ぬれ手禁止

- 本製品を濡れた手で扱わないでください。火災や感電の原因となり大変危険です。また水濡れが原因で発生するショート・電池の液漏れ等が原因で故障した場合は修理できません。



指示

- 本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。
- ほかの電気機器の近くで使用した場合、お互いが干渉し雑音が発生する場合があります。特に近くにテレビやパソコンなどの機器がある場合、雑音が大きくなることがあります。その場合は離れた場所でご使用ください。
- 旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のため乾電池を本体から抜いてください。乾電池の液漏れが思わぬけがや火災、故障の原因となり大変危険です。またその場合は修理できませんのでご注意ください。



禁止

- 直射日光の当たる場所、車の車内や温室などの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・やけど・感電の原因になることがあります。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色、塗装はげの原因となります。

製品仕様 及び 同梱物

- ・本体サイズ：約幅123×奥行30×高さ75mm
- ・出力端子：イヤフォン3.5mmミニジャック(モノ・ステレオ)
※モノラル音声、イヤフォン別売り
- ・重さ：約150g(電池除く)
- ・伸縮回転式ロッドアンテナ
- ・AM受信周波数：522~1,620KHz
- ・電源：単三乾電池×2本(別売り、アルカリ電池推奨)
- ・SW受信周波数：3.65~22.5MHz
- ・材質：ABS樹脂 他
- ・FM受信周波数：76~108MHz
- 同梱物：保証書付取扱説明書(本書)

電波障害に関するご注意

- 本製品は一般的な屋内の環境で使用することを目的としていますが、本製品をラジオやテレビの近くで使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
- 正しく取り扱っても、電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は本製品をラジオ、テレビから十分に離してください。

短波(SW)ラジオについて

短波ラジオとは、3MHz~30MHzの電波帯域を利用したラジオ放送です。短波の電波は遠方まで電波が到達するため海外の放送を受信することも可能です。また、災害時の放送など重要な放送インフラの役割も担います。その反面、電波の反射により生じる周期的なノイズが発生したり、季節や時刻の違いにより受信が困難な状況も起こります。

アフターサービスについては、直接下記サポート窓口までお問い合わせください。

サポートセンター

TEL:0570-055-054(ナビダイヤル 有料)
FAX:048-997-2082(有料)

受付時間 10:00~12:00、13:00~17:00 (土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

Eメールアドレス：aiwa@tohshoh.jp

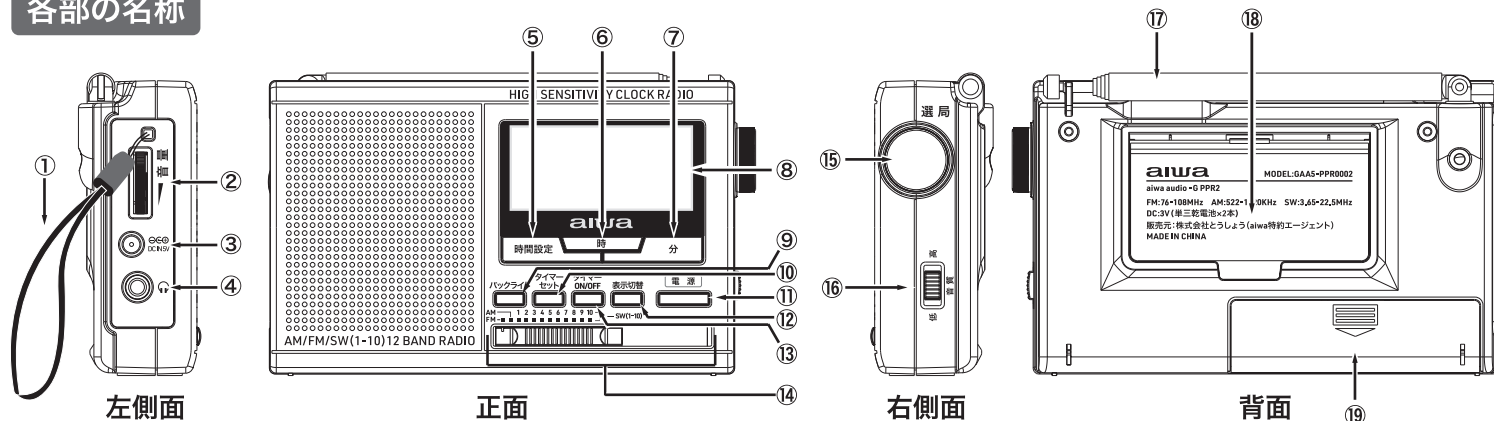
- 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直しください。
 - サポートセンターの電話番号、対応時間などは予告なく変更することがあります。
 - 年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。
- ※本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定とさせていただきます。

〈販売元〉

株式会社とうしょう (aiwa 特約エージェント)

〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曽根 1442-1

各部の名称

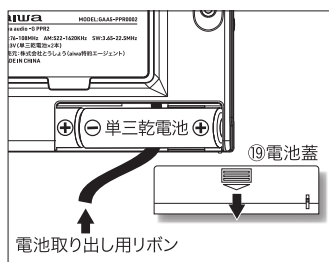


①ストラップ	⑤時間設定ボタン	⑨バックライトボタン	⑬タイマーON/OFFボタン	⑰伸縮回転式アンテナ
②音量ダイヤル	⑥時設定ボタン	⑩タイマーセットボタン	⑭バンド切替スイッチ	⑱収納式スタンド
③電源挿し込み口 ※1	⑦分設定ボタン	⑪電源ボタン	⑮選局ダイヤル	⑲電池格納部・蓋
④イヤホン挿し込み口 ※2	⑧液晶ディスプレイ	⑫表示切替ボタン	⑯音質切替スイッチ	

※1 本製品には電源アダプターは付属していません。必要な時は下記をご参照の上、市販の汎用アダプターをご購入ください。 ※2 本製品にはイヤフォンは付属していません。市販のイヤフォンをご購入ください。

電池の入れ方

- ・⑱電池蓋の 部分を軽く押し、矢印の方向に外します。
- ・単三乾電池二本(別売り)の ⊕ ⊖ の向きを確認しセットします。
- ※電池取り出し用リボンは乾電池の下に通すと乾電池を取り出す時に便利です。
- ・⑱電池蓋を元に戻します。
- ※⑱電池蓋は完全に外れますのでなくさないように気を付けてください。



※1 本製品には電源アダプターは付属していません。必要な時は以下を参照の上、市販の汎用アダプターをご購入ください。

※必ず下記定格を厳守して下さい。故障・破損による怪我・火災等の原因となり危険です。

- ・定格:DC5V ・プラグサイズ:外径 3.5mm / 軸長 10mm以上
- ・極性: ⊖ ⊕ センタープラス

■ご注意(免責事項)上記定格、極性、プラグサイズの異なる機器を使用しての故障・破損は、いかなる理由に於いても有償・無償に関わらず保証・修理の対象外となります。

液晶画面の見方



時計の合わせ方

- ・時計が表示された状態(電源OFF)で⑤時間設定ボタンを押しながら、⑥時設定ボタン及び⑦分設定ボタンで時刻を合わせます。

タイマー設定方法

本機はタイマー機能によりあらかじめ設定した時間にラジオを鳴らすことで、目覚まし時計として使用することが可能です。ラジオの使い方を参照して、タイマーで鳴らす放送局をあらかじめチューニングしてください。

- ・時計が表示された状態(電源OFF)で⑩タイマーセットボタンを押しながら、⑥時設定ボタン及び⑦分設定ボタンでラジオを鳴らす時刻に合わせます。※操作中はタイマーセットマークが表示されます。
- ※使用中、または電源オフ時に⑩タイマーセットボタンを押すと設定時刻を表示します。
- ・タイマーの時刻設定が完了したら必ず⑬タイマーON/OFFボタンを押して、タイマーオンの目覚まし時計マークを表示させてください。
- ・タイマーで鳴っているラジオを止める場合、またはタイマー機能を解除する場合は、⑬タイマーON/OFFボタンでタイマーオンの目覚まし時計マークを消してタイマーを解除してください。

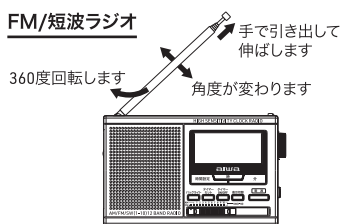
ラジオの使い方

- ・⑪電源ボタンを押して電源をオンにします。
- ・②音量ダイヤルで適切な音量に調整します。
- ・⑭バンド切替スイッチでお聴きになる放送のバンドに切り替えます。
- ・FMラジオ/短波ラジオは⑰伸縮回転式アンテナを伸ばします。
- ・⑮選局ダイヤルでチューニングします。
- ・使用を終えるには⑪電源ボタンを押して電源をオフにします。

AM	522~1,620KHz	ラジオNIKKEI第一
FM	76~108MHz	7:15~8:00 17:00~24:00 3.924MHz
SW1	3.65~4.40MHz	7:15~24:00 6.055MHz
SW2	4.40~5.30MHz	9.595MHz(※災害時のみ)
SW3	5.30~6.50MHz	ラジオNIKKEI第二
SW4	6.50~8.00MHz	8:00~19:00 6.115MHz
SW5	8.00~11.00MHz	19:00~23:00 3.945MHz(※臨時のみ)
SW6	11.00~12.50MHz	9.760MHz(※災害時のみ)
SW7	12.50~14.50MHz	
SW8	14.50~16.50MHz	
SW9	16.50~19.50MHz	
SW10	19.50~22.50MHz	

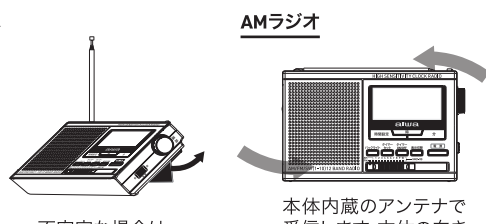
アンテナの使い方

FM/短波ラジオ



アンテナを伸ばし良い受信状態の角度を探します。

AMラジオ



不安定な場合は⑱収納式スタンドを使用します。

本体内蔵のアンテナで受信します。本体の向き高さ、角度を変えて受信してください。

便利な機能

- ⑨バックライトボタン…一度押すと液晶ディスプレイのバックライトが点灯し、再度押すと消灯します。
- ⑫表示切替ボタン……電源を入れラジオを使用中に押している間、時計を表示します。
- ⑯音質切替スイッチ…高音側に切り替えると抜けの良い音に、低音側に切り替えるとやわらかな音質になります。

故障かな?と思ったら

電源が入らない	■乾電池の向きは正しいですか? ■乾電池が消耗していませんか?
音が出ない・小さい	■電源は入っていますか? ■音量が最小になっていませんか? ■イヤフォン(別売り)が接続されていませんか? ■乾電池が消耗していませんか? ■ラジオのバンドや周波数は正しく選択されていますか?
雑音が多い 受信できない	■乾電池が消耗していませんか? ■近くにスマートフォンなど強い電波を発する機器がありませんか?離れた場所で使用してください。 ■テレビや蛍光灯の近くで使用していませんか?離れた場所でご使用ください。 ■短波ラジオは季節や時間帯により受信状態が変わります。他の周波数で受信をお試しください。 ■AMラジオ、短波ラジオは宅内の場所により受信状態が大きく異なります。窓際など、見通しのよい場所で受信をお試しください。